

かんせん
乾癬と
関節炎について

函館中央病院 皮膚科

保科 大地 科長



乾癬は慢性的に炎症が続く原因不明の皮膚の病気です。かんせんという名前がついていますが、細菌やウイルスによる感染とは違って他の人とうつたりすることはありません。皮疹はがさがさした赤い斑で、少し盛り上がることもあり、身体や四肢だけでなく顔や頭にも出てしまうことがあります。かゆみは患者さんによってさまざまですが、こすると白いふけのように皮膚がはがれてしまうのも悩ましい症状です。爪に症状が出たときには、でこぼこした爪になったり、水虫のような厚い爪になったりしてしまいます。このように、乾癬は患者さんの外見

に影響を与えることが多いため、患者さんを大いに悩ませていきます。ほとんどの乾癬患者さんは、皮膚にだけ症状がある患者さんです。しかし、中には手足の指やアキレス腱の周囲・背骨などの関節・腱に痛みを伴い、リウマチのような症状が合併することがあります。こういった症状も乾癬に関連したものである場合があります。放置すると最悪の場合には指や背骨の変形をきたしたり、関節が固まって動かなくなったりしてしまいます。したがって、関節や腱などに痛みを伴う乾癬は重症な乾癬であり、特に適切な対応が必要です。思い

当たる症状のある乾癬患者さんは、皮膚科やリウマチ科・整形外科に相談して下さい。乾癬は一度発症すると、皮膚の症状を完全にゼロにすることが難しく、何らかの治療を長期間続けていく必要があります。乾癬の治療には、外用剤や光線療法のほか、内服薬や注射の薬剤などが使われています。皮膚症状の重症度だけでなく、患者さんの年齢や合併症・内服薬、またどこにお住まいでどのくらい通院可能なのか、といったさまざまな要素によって治療の内容は決定されます。乾癬でお悩みの方は皮膚科にご相談下さい。



函館中央病院

函館市本町33-2 ☎0138-52-1231(代)
<http://www.chubyo.com/>

- 診療科目／内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科、皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科など全22科目
- 受付時間／8:30~11:30・13:30~16:00
※土曜は午前のみ。療科や時間帯によっては要予約。
- 休診日／日曜・祝日・年末年始・開院記念日(6月第1水曜)

[略歴]

平成15年、北海道大学医学部卒業。北海道大学病院、市立札幌病院勤務、北海道大学大学院入学などを経て、平成25年より、函館中央病院皮膚科に勤務し、同年皮膚科科長に就任。北海道大学医学研究科皮膚科学分野の非常勤講師も務める。日本皮膚科学会専門医、医学博士。